

スマートロックシステム ユーザーマニュアル

2025年10月 版

はじめに

この度は、スマートロック通知サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。
本マニュアルには以下の内容が含まれております。

- 通知アプリケーション(LINEアプリケーション)の説明
- 解錠アプリケーション(CygnusKey)の説明
- 電子キーボックスの説明

本サービスを正しくご使用いただくため、ご利用前に本マニュアルを一読いただければ幸いです。ご不明点やサポートが必要な場合は、サポート窓口までお気軽にご連絡ください。

今後とも末永くご愛用いただけますようお願い申し上げます。

注意事項

電子キーボックスをご使用いただく際には、以下の注意事項を必ずお守りください。
不適切な使用は事故や故障の原因となる可能性があります。

使用上の注意

1. 製品の用途以外には使用しないでください。
本製品は鍵の管理を目的としたものです。その他の目的での使用は避けてください。
2. 電子キーボックスに無理な力を加えないでください。
本体や解錠部分に過度な力をかけると破損の原因となります。
3. 電子キーボックスを利用後は、必ず蓋を閉めてください
蓋が閉まっていない状態で使用すると、水や異物が内部に入り込み、故障の原因となる可能性があります。
4. 解錠時に蓋が勢いよく開く場合がありますので、十分にご注意ください。
解錠後は蓋が開く方向に手や顔を近づけないようにしてください。

禁止事項

1. 分解や改造をしないでください。
電子キーボックスを分解または改造すると、故障や火災の原因になる場合があります。
2. 危険物を近づけないでください。
電子キーボックスの近くで火気や可燃性の液体を使用しないでください。

緊急時の対応

1. 異常が発生した場合。
本体から異音や異臭がする場合はすぐに使用を中止し、施設管理者へご連絡ください。

目次

01. 通知アプリケーションの画面構成

利用登録画面	P6
利用情報表示画面	P7
鍵情報ボタンについて(解錠が解錠アプリケーションの場合)	P8
鍵情報ボタンについて(解錠が暗証番号の場合)	P9
利用情報表示画面のメニュー	P10

02. 解錠アプリケーションの画面構成

スマートロック操作画面	P12
QRコードスキャン画面	P13

03. 各アプリケーションの基本操作説明

スマートロック通知サービスの利用登録方法	P15～P19
解錠アプリケーションのインストール方法	P20～P22
解錠アプリケーションの権限設定	P23～P25
解錠方法が解錠アプリケーションの場合	P26～P28
解錠方法が暗証番号の場合	P29～P30
利用者IDの紐づけ追加方法	P31～P33
利用者IDの紐づけ解除方法	P34～P35

04. 解錠アプリケーションで解錠する電子キーボックスの基本操作説明

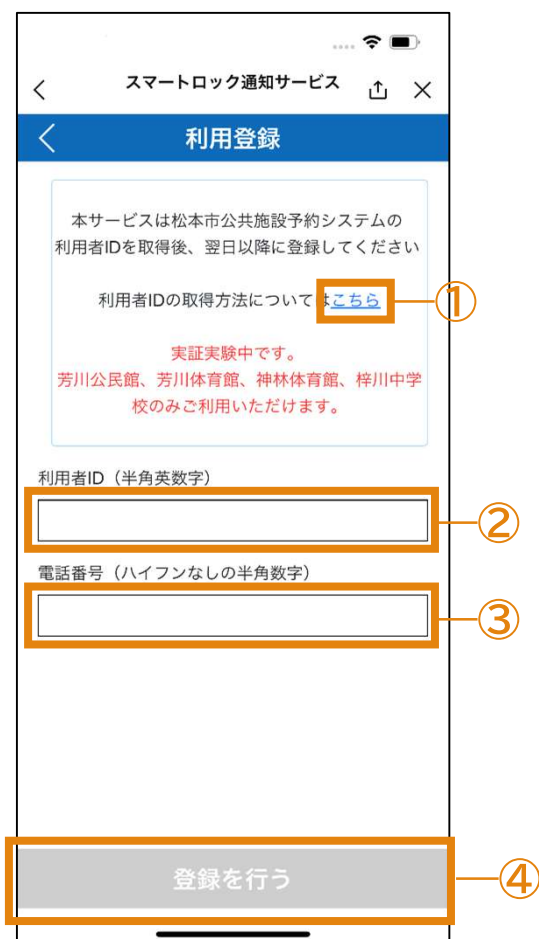
電子キーボックスの概要(解錠アプリケーションで解錠するもの)	P37
電子キーボックスの解錠方法(解錠アプリケーションで解錠するもの)	P38
電子キーボックスの施錠方法(解錠アプリケーションで解錠するもの)	P39

05. 暗証番号で解錠する電子キーボックスの基本操作説明

電子キーボックスの概要(暗証番号で解錠するもの)	P41
電子キーボックスの解錠方法(暗証番号で解錠するもの)	P42
電子キーボックスの施錠方法(暗証番号で解錠するもの)	P43

通知アプリケーションの 画面構成

利用登録画面



スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

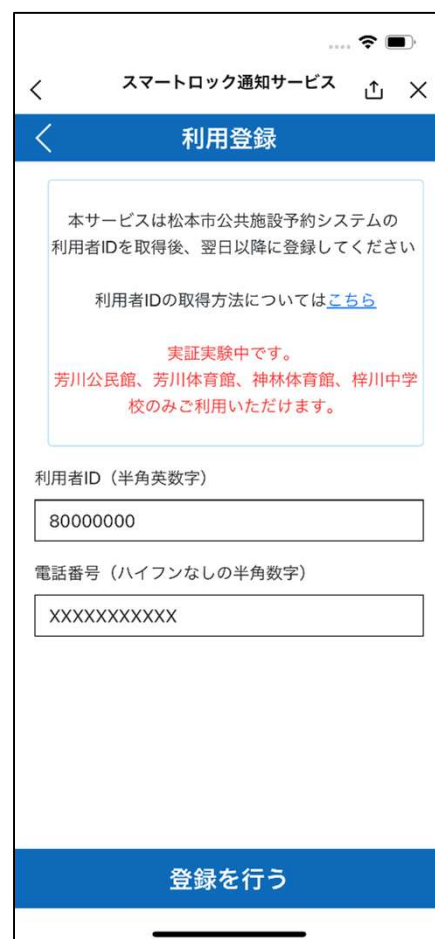
利用者ID（半角英数字）

電話番号（ハイフンなしの半角数字）

登録を行う

① ② ③ ④

非活性状態



スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

利用者ID（半角英数字）

80000000

電話番号（ハイフンなしの半角数字）

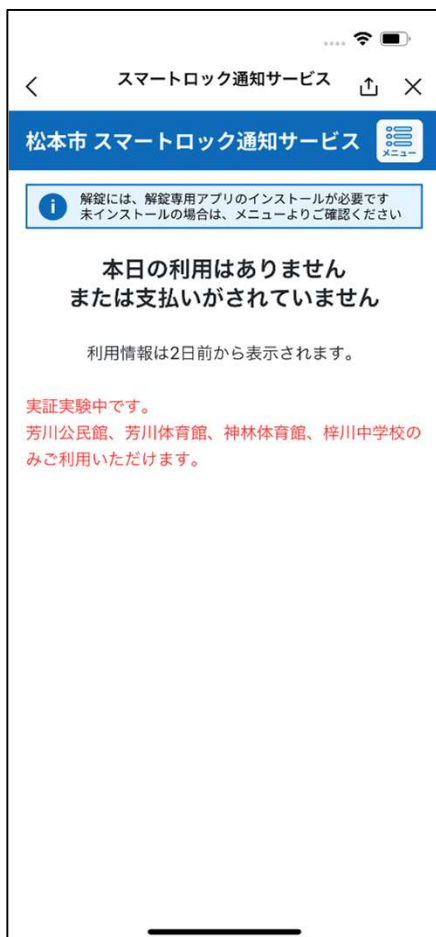
XXXXXXXXXX

登録を行う

活性状態

No	構成要素	説明
1	利用者ID取得方法へのリンク	利用者IDの取得方法を表示します。 ※松本市公式ホームページへ遷移します
2	利用者ID	利用者IDを入力する欄です。 半角英数字のみ入力することができます。
3	電話番号	電話番号を入力する欄です、 半角数字のみ入力することができます。
4	登録を行うボタン	入力された利用者IDと電話番号で利用登録処理を実行します。利用者IDと電話番号が未入力の場合、ボタンはグレー表示となり押すことができません(非活性状態)。利用者IDと電話番号を入力すると、ボタンが青色に変化し押せるようになります(活性状態)。

利用情報表示画面



利用情報なし



利用情報あり

No	構成要素	説明
1	メニュー表示切替ボタン	メニューの表示を切り替えることができます。メニューの内容については[利用情報表示画面のメニュー(P10)]をご確認ください。
2	利用情報	2日前、1日前、当日の予約で、スマートロック通知サービスの対象施設の利用情報を表示します。利用停止中のスマートロックがある場合、[!]マークと、停止しているスマートロックの設置場所が表示されます。LINEに通知されているメッセージと合わせてご確認ください。
3	鍵情報ボタン	対象の利用情報に対して、スマートロックを解錠するための鍵となるボタンです。解錠方法によって表示されるボタンが異なります。鍵の種類については[鍵情報ボタンについて(P8～P9)]をご確認ください。

鍵情報ボタンについて(解錠が解錠アプリケーションの場合)



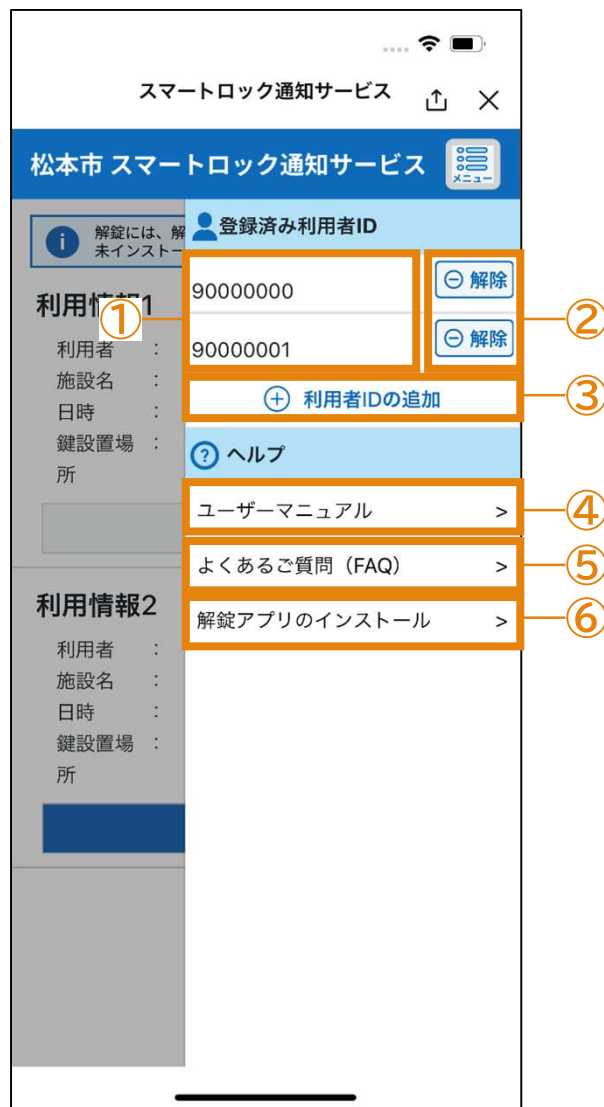
No	構成要素	説明
1	利用時間外です	利用施設に設置されたスマートロックが、解錠アプリケーションでの解錠の場合に表示されるボタンです。 上記の状態です。利用可能な時間(利用日時±1時間)になると[2]の解錠アプリを開くボタンに切り替わります。
2	解錠アプリを開く	上記の状態です。解錠アプリケーション(CygnusKey)を起動します。解錠アプリケーションが未インストールの場合は、インストール画面へ遷移します。

鍵情報ボタンについて(解錠が暗証番号の場合)



No	構成要素	説明
1	暗証番号を表示する	利用施設に設置されたスマートロックが、暗証番号での解錠の場合に表示されるボタンです。暗証番号の表示を切り替えることができます。 暗証番号を表示する ▼ 上記の状態でタップした場合、[2]の暗証番号情報を表示します。
2	表示を閉じる	表示を閉じる ▲ 上記の状態でタップした場合、[2]の暗証番号情報を非表示にします。
3	暗証番号情報	施設の鍵が入ったキーボックスを解錠するための暗証番号を表示します。暗証番号は、設置されているキーボックスごとに表示します。

利用情報表示画面のメニュー



No	構成要素	説明
1	登録済み利用者ID	登録済みの利用者IDを表示します。
2	解除	利用者IDの登録を解除することができます。
3	利用者IDの追加	利用者IDの追加登録をすることができます。
4	ユーザーマニュアル	ユーザーマニュアルを表示します。 ※松本市公式ホームページへ遷移します
5	よくあるご質問(FAQ)	よくあるご質問を表示します。 ※松本市公式ホームページへ遷移します
6	解錠アプリのインストール	解錠アプリケーション(CygnusKey)のインストールページへ遷移します

解錠アプリケーションの 画面構成

スマートロック操作画面



通知アプリケーションから起動した場合



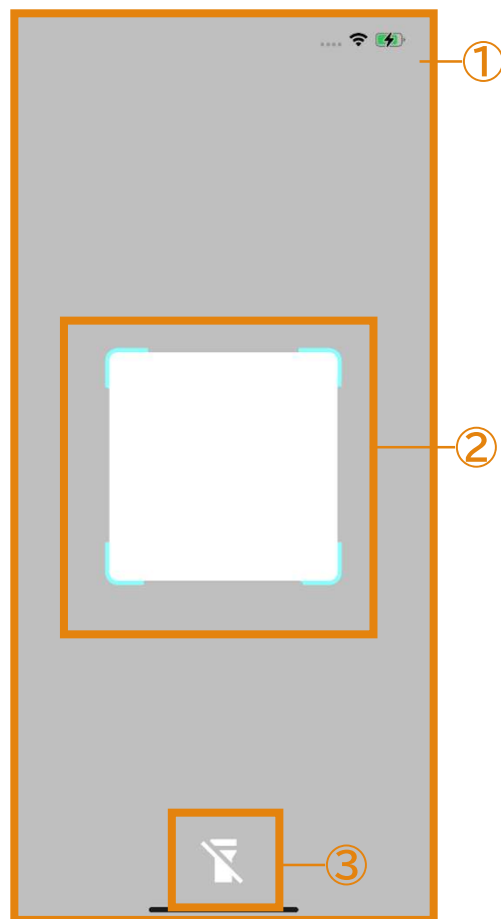
QRコードの読み取り成功時



ホーム画面から直接起動した場合

No	構成要素	説明
1	QRコードスキャンボタン	QRコードスキャン画面を開きます。通知アプリケーション(LINEアプリケーション)の利用情報表示画面から解錠アプリケーション(CygnusKey)を起動した場合のみ、ボタンが青色に変化し押せるようになります(活性状態)。通知アプリケーションの利用情報表示画面以外から開かれた場合、ボタンはグレー表示となり押すことができません(非活性状態)。
2	解錠するボタン	QRコードスキャン画面で読み込まれたスマートロックの解錠を行います。読み込まれたQRコードが、利用対象外のスマートロックの場合、ボタンはグレー表示となり押すことができません(非活性状態)。読み込まれたQRコードが、利用対象のスマートロックの場合のみ、ボタンが青色に変化し押せるようになります(活性状態)。

QRコードスキャン画面



No	構成要素	説明
1	QRコードカメラビュー	スマートフォンのカメラ映像を表示しています。
2	スキャン枠	QRコードの読み取り位置を視覚的に示している枠です。QRコードが、この枠に収まるようにカメラを構えてください。
3	フラッシュ切替ボタン	スマートフォンのライトのON/OFFを切り替えます。

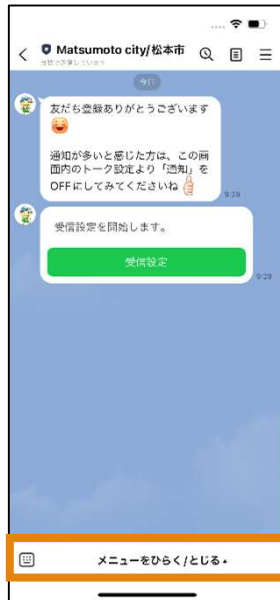
各アプリケーションの 基本操作説明

スマートロック通知サービスの利用登録方法(1/5)

注意事項

- 松本市公共施設予約システムの利用者登録をした1日後から、本システムの利用登録が可能となります。
- スマートロック通知サービスの公式アカウントと友だち登録を行わない場合、利用通知がされません。

1. 松本市の公式LINEアカウントを開きます



- ① 松本市公式LINEアカウントを開きます。
- ② 画面下部の[メニューをひらく/とじる]ボタンをタップし、メニューを表示します。

2. メニューから、スマートロック通知サービスを開きます



- ① メニューから、[申請・予約・施設利用]アイコンをタップします。

スマートロック通知サービスの利用登録方法(2/5)

3. スマートロック通知サービスを利用するのに必要な認証を許可します



- ① トークに申請・予約・施設利用のメニューが表示されます。
- ② メニューを横にスライドし、[公共施設スマートロック]をタップします。
- ③ スマートロック通知サービスの公式アカウント画面が表示されます。

4. スマートロック通知サービスを利用するのに必要な認証を許可します



- ① 必要な項目を確認し、問題がなければ[許可する]ボタンをタップします。

5. スマートロック通知サービスのLINE公式アカウントを友だち追加します



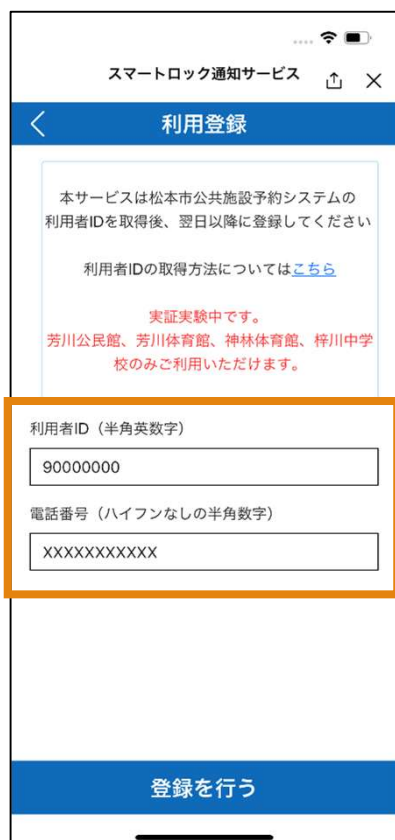
① [友だち追加] ボタンをタップします。

6. 利用登録画面が自動で開きます

① 友だち追加後、自動的に利用登録画面へ遷移します。

※自動的に遷移しない場合、友だち追加時に通知されたメッセージのURLから利用登録画面を開くことができます。

7. 松本市公共施設予約システムで使用している利用者情報を入力します



スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

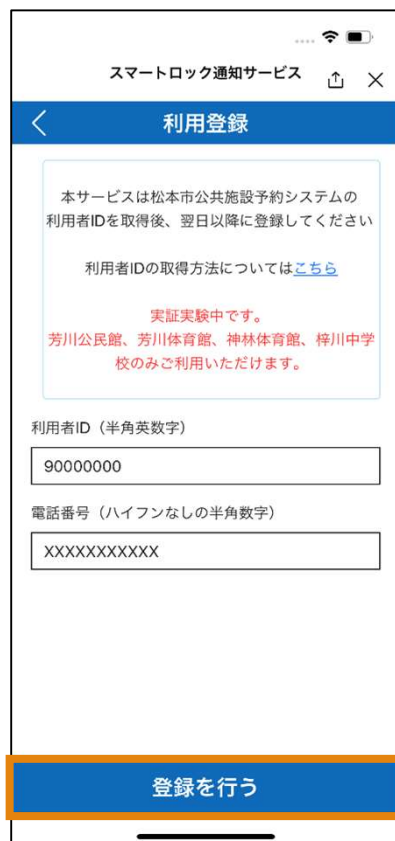
利用者ID（半角英数字）
90000000

電話番号（ハイフンなしの半角数字）
XXXXXXXXXX

登録を行う

- ① 松本市公共施設予約システムで使用している[利用者ID]を入力します。
- ② 松本市公共施設予約システムで使用している[電話番号]を入力します。

8. 登録を行います



スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

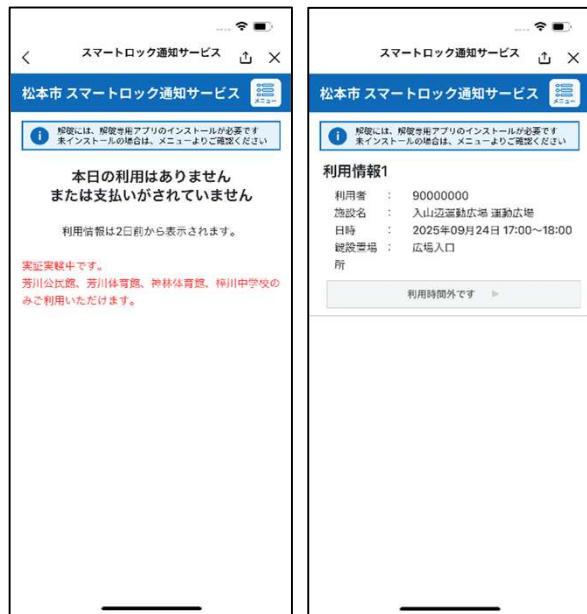
利用者ID（半角英数字）
90000000

電話番号（ハイフンなしの半角数字）
XXXXXXXXXX

登録を行う

- ① [登録を行う]ボタンをタップします。
- ② 認証に成功すると、利用情報表示画面が表示されます。
- ③ 入力に誤りがある場合、エラーメッセージが表示されるので、メッセージに従い、入力をやりなおしてください。

9. 利用情報表示画面が表示されます



- ① 認証に成功した利用者情報の予約情報が表示されます。予約情報は、利用日の2日前から表示されます。

解錠アプリケーションのインストール方法(1/3)

注意事項

- 電子キーボックスを解錠するためには、解錠アプリケーション(CygnusKey)のインストールが必須となります。
- アプリケーションのインストールは、Wi-Fi環境で行うことを推奨しています。

1. スマートロック通知サービスのトーク画面を開きます



- ① LINEのトーク一覧から[スマートロック通知サービス]をタップします。

2. スマートロック通知サービスのLINEアプリケーションを表示します



- ① 通知されているメッセージの[詳細はこちらから]ボタン、もしくは友だち登録時に通知されるメッセージ内のURLをタップします。
- ② 利用登録が有効な場合、利用情報表示画面が表示されます。
- ③ 利用登録画面が表示された場合は、利用登録を再度行ってください。

3. 利用情報表示画面を表示します



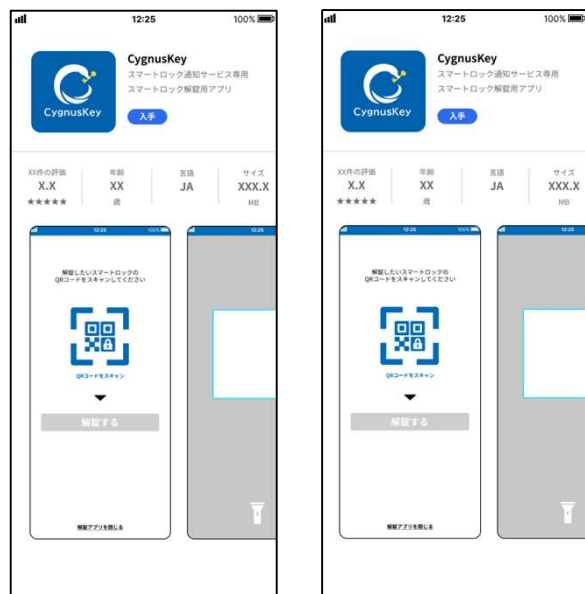
- ① 画面右上にある[メニュー]ボタンをタップします。
- ② メニューが表示されます。

4. メニューから[解錠アプリのインストール]をタップします



- ① 開かれたメニューの[解錠アプリのインストール]をタップします。
- ② インストール画面へ遷移します。

5. 解錠アプリケーションをインストールします



- ① スマートフォンのOSがiOSの場合はAppStoreが、Androidの場合はGoogle Playのインストール画面が表示されます。
- ② インストール画面の[インストール]ボタンをタップします。

6. インストールされているか確認を行います



- ① インストールが完了すると、スマートフォンのアプリケーション一覧に[CygnusKey]表示されます。

解錠アプリケーションの権限設定(1/3)

注意事項

- 解錠アプリケーション(CygnusKey)を利用するには、[位置情報][Bluetooth(付近のデバイス)][カメラ]の権限を許可する必要があります。
- 権限を許可しない場合、電子キーボックスを解錠することはできないのでご注意ください。

1. 通知アプリケーションから、解錠アプリケーションを起動します



- ① 利用情報内の[解錠アプリを開く]ボタンをタップします。
- ② インストールされている解錠アプリケーション(CygnusKey)が起動します。
- ③ 未インストールの場合は解錠アプリケーションのインストール画面へ遷移するため、インストールを行ってください。

2. 位置情報とBluetooth(付近のデバイス)の権限を許可します



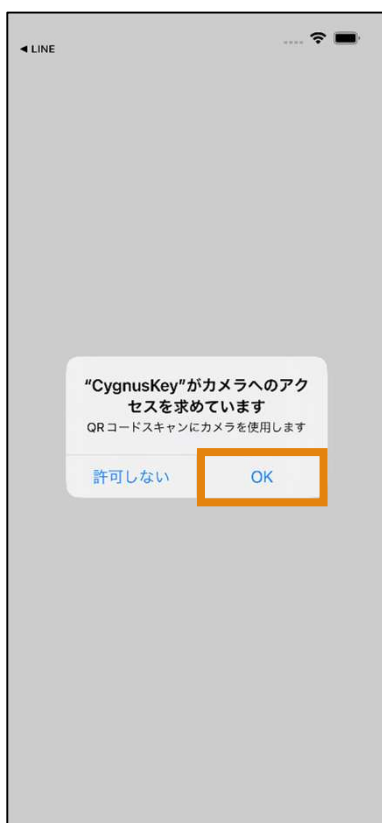
- ① 解錠アプリケーション(CygnusKey)を初めて起動する際に、位置情報やBluetooth(付近のデバイス)の利用を許可する確認画面が表示されます。表示されるダイアログの案内に従うか、またはスマートフォンの設定アプリから権限を付与してください。

3. 電子キーボックスのQRコードを読み込みます



- ① [QRコードをスキャン]ボタンをタップします。

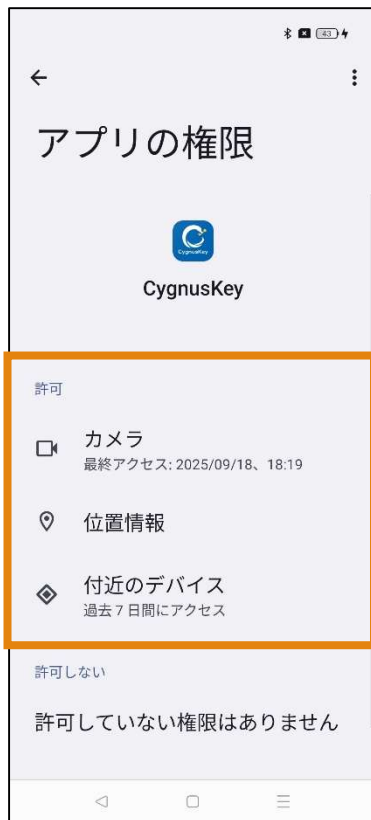
4. カメラの権限を許可します



- ① カメラの利用を許可する確認ダイアログが表示されます。位置情報やBluetooth(付近のデバイス)の権限と同様、ダイアログの案内に従い、権限を付与してください。
- ② カメラの権限を付与すると、アプリでカメラ映像が利用できるようになり、画面に表示されます。

解錠アプリケーションの権限設定(3/3)

後から許可する場合:Android



- ① Android端末の「設定」アプリを開きます。
- ② アプリの一覧から[CygnusKey]を選択します。
- ③ アプリの権限項目から、必要な権限を有効にしてください。
[許可]の欄に、カメラ・位置情報・付近のデバイスの各権限が表示されていれば、権限の設定は正しく行われています。

※スマートフォンの種類によっては、表示される項目名が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

後から許可する場合:iOS



- ① iOSの場合「設定」アプリを開きます。
- ② 下にスクロールして対象のアプリを選択します。
- ③ アプリの権限項目から、必要な権限を有効にしてください。
位置情報・Bluetooth・カメラの各権限が[このAppの使用
中]等のON相当で表示されていれば、権限の設定は正しく
行われています。

※スマートフォンの種類によっては、表示される項目名が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

解錠方法が解錠アプリケーションの場合(1/3)

注意事項

- 利用情報の通知は、利用日の2日前、1日前、当日、利用時間直前に通知されます。
- アプリケーション内に表示される利用情報は、スマートロック通知サービスの対象施設となっている利用情報で、利用日の2日前～利用時間終了後の1時間後まで表示され、利用時間開始1時間前から解錠が可能となります。利用日の2日前となっていない利用情報や、サービス対象外の施設は表示されないことにご注意ください。

1. スマートロック通知サービスのトーク画面を開きます



- ① LINEのトーク一覧から[スマートロック通知サービス]をタップします。

2. スマートロック通知サービスのLINEアプリケーションを表示します



- ① 通知されているメッセージの[詳細はこちらから]ボタンをタップします。
- ② 利用登録が有効な場合、利用情報表示画面が表示されます。
- ③ 利用登録画面が表示された場合は、利用登録を再度行ってください。

3. LINEアプリケーションから、解錠アプリケーションを起動します



- ① 利用情報内の[解錠アプリを開く]ボタンをタップします。
- ② インストールされている解錠アプリケーション(CygnusKey)が起動します。
- ③ 未インストールの場合は解錠アプリケーションのインストール画面へ遷移するため、インストールを行ってください。

4. スマートロック操作画面が表示されます



- ① 解錠アプリケーション(CygnusKey)が起動すると、QRコードスキャン画面が開きます。
 - ② [QRコードをスキャン]ボタンをタップします。
- ※ Bluetoothの設定がOFFになっている場合、右画像のようにメッセージが表示されます。スマートフォンの[設定]アプリケーションからBluetoothをONに設定し、通知アプリケーション(LINEアプリケーション)から解錠アプリケーションを起動しなおしてください。
- ※ BluetoothをONにしても表示される場合は、[CygnusKey]のアプリ権限で[Bluetooth(付近のデバイス)]が許可されているか確認してください。

5. 電子キーボックスのQRコードを読み込みます



- ① 枠の中央に電子キーボックスのQRコードを合わせてスキャンします。読み取りは、枠に電子キーボックスのQRコードが入ることで自動的に行われます。
- ② QRコード読み取り後、自動的にスマートロック操作画面へ遷移します。

6. 電子キーボックスを解錠します



- ① 電子キーボックスにスマートロックを近づけた状態で、[解錠する]ボタンをタップします。
- ② しばらく待つと、電子キーボックスのランプが緑色に点灯し、蓋が解錠されます。
- ③ 解錠後に蓋を開き、収納スペースから鍵を取り出し、施錠されている施設の扉を解錠してください。

※蓋が解錠されている間は、開放状態を知らせる音が鳴ります。10秒経過すると自動的に音が止まり、電子キーボックスにロックがかかります。この状態で蓋を閉めると、自動的に施錠されます。

解錠方法が暗証番号の場合(1/2)

注意事項

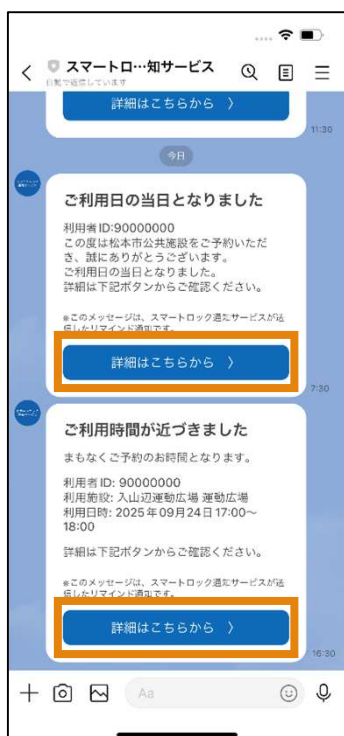
- 利用情報の通知は、利用日の2日前、1日前、当日、利用時間直前に通知されます。
- アプリケーション内に表示される利用情報は、スマートロック通知サービスの対象施設となっている利用情報で、利用日の2日前～利用時間終了後の1時間後まで表示されます。利用日の2日前とない利用情報や、サービス対象外の施設は表示されないことにご注意ください。

1. スマートロック通知サービスのトーク画面を開きます



- ① LINEのトーク一覧から[スマートロック通知サービス]をタップします。

2. スマートロック通知サービスのLINEアプリケーションを表示します



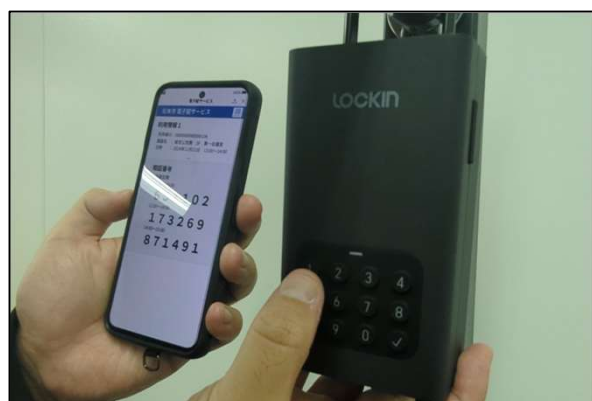
- ① 通知されているメッセージの[詳細はこちらから] ボタンをタップします。
- ② 利用登録が有効な場合、利用情報表示画面が表示されます。
- ③ 利用登録画面が表示された場合は、利用登録を再度行ってください。

3. 暗証番号を表示します



- ① 予約情報ごとに表示されている[暗証番号を表示する]ボタンをタップします。
- ② 電子キーボックスを解錠するための暗証番号が表示されます。

4. 設置されている電子キーボックスに暗証番号を入力します



- ① 電子キーボックスが設置されている施設および、有効時間ごとの暗証番号が表示されているので、適切な暗証番号を電子キーボックスに入力し、解錠します。

利用者IDの紐づけ追加方法(1/3)

1. 利用情報表示画面を表示します



- ① 画面右上にある[メニュー]ボタンをタップします。
- ② メニューが表示されます。

2. メニューから利用者IDの追加をタップします。



- ① 開かれたメニューの[利用者IDの追加]をタップします。
- ② 利用登録画面へ遷移します。

3. 追加する利用者情報を入力します

スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

利用者ID (半角英数字)

電話番号 (ハイフンなしの半角数字)

登録を行う

- ① 松本市公共施設予約システムで使用している[利用者ID]を入力します。
- ② 松本市公共施設予約システムで使用している[電話番号]を入力します。

4. 登録を行います

スマートロック通知サービス

利用登録

本サービスは松本市公共施設予約システムの利用者IDを取得後、翌日以降に登録してください

利用者IDの取得方法については[こちら](#)

実証実験中です。
芳川公民館、芳川体育館、神林体育館、梓川中学校のみご利用いただけます。

利用者ID (半角英数字)

90000001

電話番号 (ハイフンなしの半角数字)

XXXXXXXXXX

登録を行う

- ① [登録を行う]ボタンをタップします。
- ② 認証に成功すると、利用情報表示画面が表示されます。
- ③ 入力に誤りがある場合、エラーメッセージが表示されるので、メッセージに従い、入力をやりなおしてください。

5. メニューを表示します



- ① 認証に成功した利用者情報の予約情報が表示されます。予約情報は、利用日の2日前から表示されます。
- ② 画面右上にある[メニュー]ボタンをタップします。

6. メニューから、追加された利用者IDを確認します



- ① 登録済み利用者IDに、追加で登録した利用者IDが追加されます。

利用者IDの紐づけ解除方法(1/2)

1. 利用情報表示画面を表示します



- ① 画面右上にある[メニュー]ボタンをタップします。
- ② メニューが表示されます。

2. 紐づけを解除する利用者IDを選択します



- ① 紐づけを解除する利用者IDの横に表示されている[解除]ボタンをタップします。
- ② 確認ダイアログが表示されます。

3. 確認ダイアログの[解除する]ボタンをタップします



- ① [解除する]ボタンをタップします。
- ② 解除に成功すると、確認ダイアログが自動的に閉じます。
- ③ 利用情報から、紐づけを解除した利用者IDの利用情報が消えます。

4. メニューから、追加された利用者IDを確認します



- ① 画面右上にある[メニュー]ボタンをタップします。
- ② 登録済み利用者IDから、解除した利用者IDが消えていることを確認します。

解錠アプリケーションで 解錠する電子キーボックスの 基本操作説明

電子キーボックスの概要(解錠アプリケーションで解錠するもの)



施錠状態



解錠状態

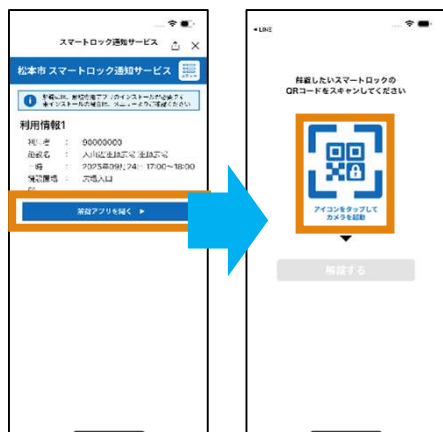
No	構成要素	説明
1	QRコード	電子キーボックスを識別するためのQRコードです。解錠アプリケーション(CygnusKey)のQRコードスキャン画面で読み取ることで、解錠することができます。
2	インジケータランプ	使用状態を知らせるための表示灯です。 【緑LEDランプ点灯】 ➤ 解錠成功 【赤LEDランプ点灯】 ➤ 解錠失敗 【赤LEDランプ点滅】 ➤ 電池残量低下リマインド ➤ 動作停止時の警報
3	収納スペース	鍵を収納するスペースとなります

電子キーボックスの解錠方法(解錠アプリケーションで解錠するもの)

注意事項

- Bluetoothの設定を必ずONにしてください。
- 蓋が開いた状態で雨や水にさらさないでください。内部に水が入ると、故障や誤作動の原因となる恐れがあります

1. 利用情報表示画面から解錠アプリケーションを起動します



- ① 通知アプリケーション(LINEアプリケーション)の利用情報表示画面を開きます。
- ② 利用情報表示画面で記載されている[解錠アプリを開く]ボタンをタップします。
- ③ 解錠アプリケーション(CygnusKey)が起動するので、[QRコードをスキャン]ボタンをタップし、QRコードスキャン画面を開きます。

2. 電子キーボックスのQRコードをスキャンします



- ① 電子キーボックスの蓋にあるQRコードを、QRコードスキャン画面に映します。
- ② QRコードが読み込まれ、利用可能なスマートロックだと判別された場合、[解錠する]ボタンが有効な状態となります。

3. 電子キーボックスを解錠します



- ① キーボックスが近くにある状態で、[解錠する]ボタンをタップします。
- ② 解錠に成功すると、蓋のランプが緑色に光り、音が鳴ります。そのまま蓋部分を引っ張り、キーボックスを開けます。
- ③ 収納スペースから鍵を取り出し、施錠されている施設の扉を解錠してください。

※蓋が解錠されている間は、開放状態を知らせる音が鳴ります。10秒経過すると自動的に音が止まり、電子キーボックスにロックがかかります。この状態で蓋を閉めると、自動的に施錠されます。

電子キーボックスの施錠方法(解錠アプリケーションで解錠するもの)

注意事項

- 蓋が開いた状態で雨や水にさらさないでください。内部に水が入ると、故障や誤作動の原因となる恐れがあります

1. キーボックスに鍵を収納します



- ① 収納スペースへ、取り出した鍵を戻します。

2. 電子キーボックスの蓋を閉じます



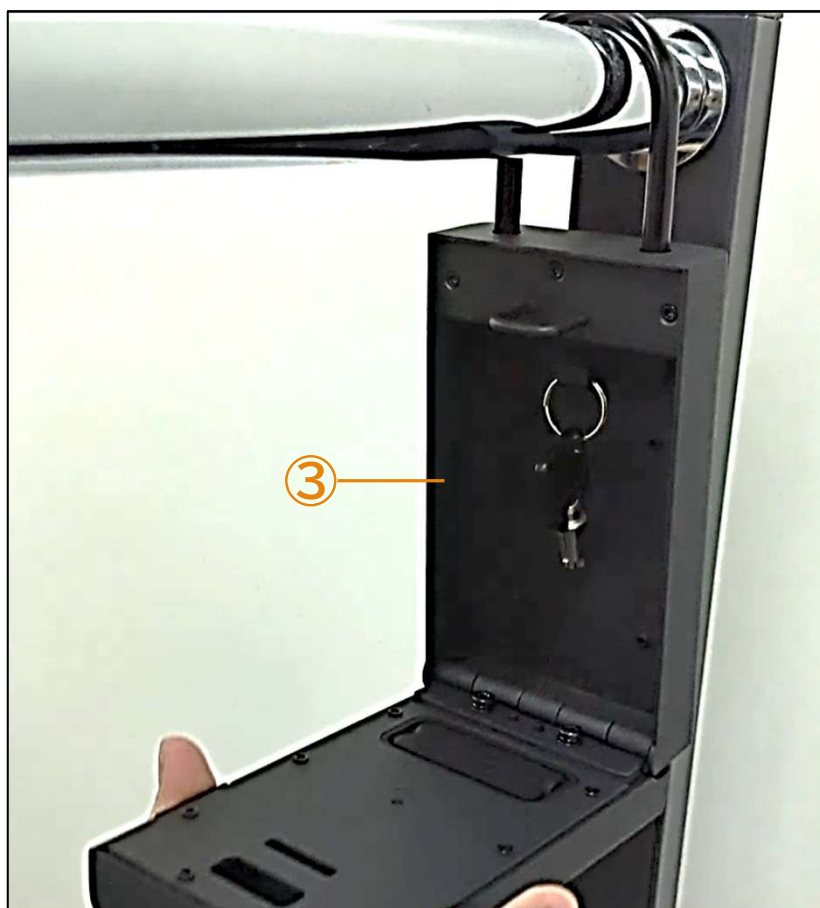
- ① 蓋を収納スペース側に向かって持ち上げます。
- ② 蓋部分を軽く引っ張り、キーボックスが開かないことを確認します。

暗証番号で解錠する 電子キーボックスの 基本操作説明

電子キーボックスの概要(暗証番号で解錠するもの)



施錠状態



解錠状態

No	構成要素	説明
1	数字ボタン	暗証番号を入力するボタンです。 [×]ボタンは入力キャンセル、 [✓]ボタンは入力確定となります。
2	インジケータランプ	使用状態を知らせるための表示灯です。 【緑LEDランプ点灯】 ➤ 解錠成功 【赤LEDランプ点灯】 ➤ 解錠失敗 【赤LEDランプ点滅】 ➤ 電池残量低下リマインド ➤ 動作停止時の警報
3	収納スペース	鍵を収納するスペースとなります。

電子キーボックスの解錠方法(暗証番号で解錠するもの)

注意事項

- 5回連続で間違えた場合、赤いLEDライトが点滅し、警報(ブザー)が約25秒間鳴り、5分間開けられなくなります。この場合、5分間後にあらためて暗証番号を入力し、解錠してください。この間にボタンを押すと、押したタイミングから改めて5分間カウントし直しとなります。
- 蓋が開いた状態で雨や水にさらさないでください。内部に水が入ると、故障や誤作動の原因となる恐れがあります

1. 入力内容をリセットします。



- ① フロントパネルの[X]ボタンを押します。

2. 暗証番号を入力します。



- ① 通知アプリケーション(LINEアプリケーション)の利用情報表示画面を開きます。
- ② 利用情報表示画面で記載されている暗証番号を、フロントパネルの数字ボタンに入力します。

3. 入力内容を確定します。



- ① フロントパネルの[✓]ボタンを押します。
- ② 正しい暗証番号を入力すると、ランプが緑色に点灯し、蓋が前方向に開きます。間違った暗証番号が入力された場合はランプが赤色に点灯するので、[1]の手順からやり直してください。
- ③ 収納スペースから鍵を取り出し、施錠されている施設の扉を解錠してください。

電子キーボックスの施錠方法(暗証番号で解錠するもの)

注意事項

- 5回連続で間違えた場合、赤いLEDライトが点滅し、警報(ブザー)が約25秒間鳴り、5分間開けられなくなります。この場合、5分間後にあらためて暗証番号を入力し、解錠してください。この間にボタンを押すと、押したタイミングから改めて5分間カウントし直しとなります。
- 蓋が開いた状態で雨や水にさらさないでください。内部に水が入ると、故障や誤作動の原因となる恐れがあります

1. 電子キーボックスに鍵を収納します



- ① 収納スペースへ、取り出した鍵を戻します。

2. 電子キーボックスの蓋を閉じます



- ① 蓋を収納スペース側に向かって持ち上げます。
- ② ガチャッという音が鳴るまで閉じてください。
- ③ 蓋部分を軽く引っ張り、電子キーボックスが開かないことを確認します。